

NPO 法人ケアマネット 21 研修会 アンケート結果

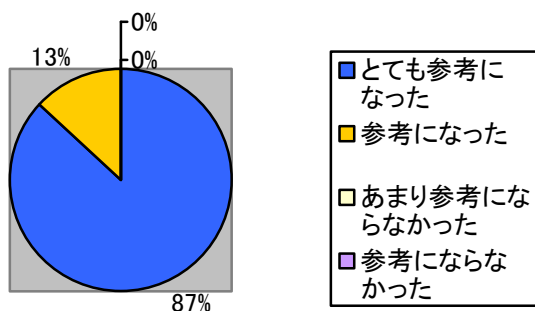
テーマ：「グループスーパービジョンの実際を学ぶ」 (R2.2.29 開催)

参加者 : 39名

会員 26名 非会員 12名 チェックなし 1名

回答者 31名 (回答率: 79.5%)

1. 本日の研修(講義・演習)の感想をお聞かせください。



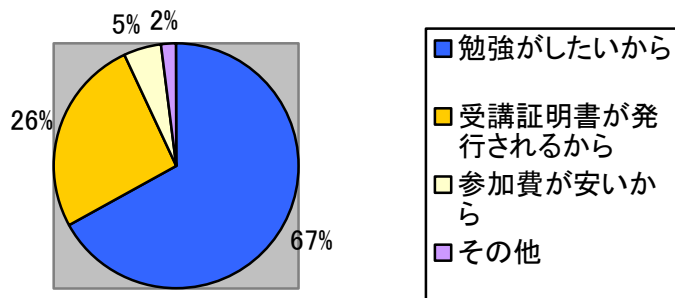
- ・情報収集が必要な項目が何故必要なのか、バイザーに気づいてもらえるようサポートしていた。そのやり取り及び気づきを促す場面が参考になった。
- ・いつも目からうろこ。
- ・事例検討は難しいと思いつつも、深める事の楽しさを感じる。平面だった本人や関係者が立体的になっていく事で支援のポイントが見えてくると思った。
- ・参加者の共通理解により効果的な事例検討会が期待できると思う。
- ・白木先生の事例検討は現実的で役立つ。
- ・改めて基礎知識の再確認が出来た。
- ・プロセスの重要性。
- ・本人の立場に立って代弁者となっているか? 振り返る機会となった。今日から実践に取り組みたい。
- ・本人の生きざまなどを深くアセスメントして確認して行く事が必要と再確認出来た。
- ・事例を理解する事の再確認が出来た。また、ケアマネの関わりの難しさを感じた。
- ・事例を展開し見立てていくには、色々な時代背景を勉強する必要がある。
- ・利用者の本当の思いを聞き取ることは、本人の立場にたった見方もしないといけないと思った。アセスメントや課題の引き出し方はとても参考になった。
- ・自分の価値観から相手の価値観への視点に導くアドバイスなどが一番難しいが、そこが第一歩である事を自分自身に再確認出来た。
- ・何気なく本人の繰り返す話を「あーまた始まった。」と思いつつも聞いていた。今日の研修を聞いて、それは本人にとって何を意味するのか考えながら聴くようにしたい。
- ・訴えられる思いは氷山の一角。訴えられる思いに固執するのは良くないこと。
- ・ケアマネはコントロールできないという事。生活歴がとても大切だという事。

- ・ 今日初めて参加した。学ぶ事の大切さを改めて感じた。次回も参加したい。
- ・ ケアマネは本人の支援者なので本人の生きざまなど良く知る必要があること、再度確認出来た、

2. 今後企画してほしい研修内容や活動内容などがありましたらご自由にご記入ください。

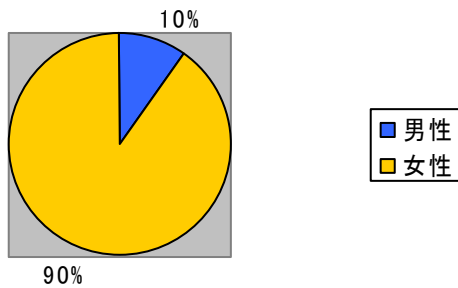
- ・ 事例検討会
- ・ スーパービジョンに関する研修
- ・ ファシリテーショングラフィックについて
- ・ 多様な社会、それぞれに対して支援の留意

3. あなたがこの研修に参加した動機を教えてください。(複数回答)

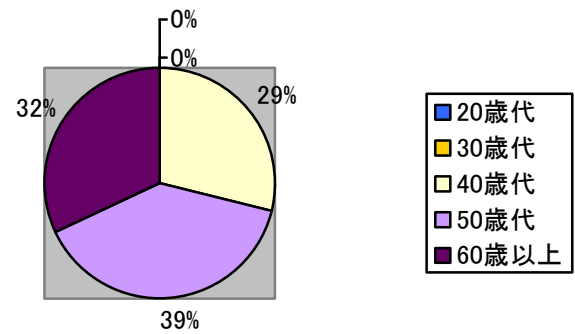


4. あなたの事について教えてください。

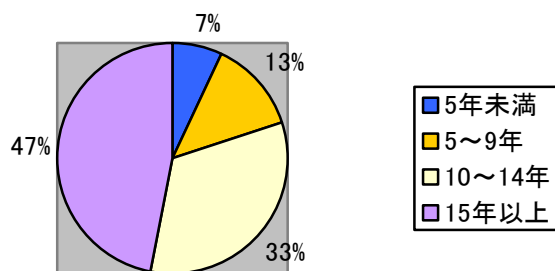
【性別】



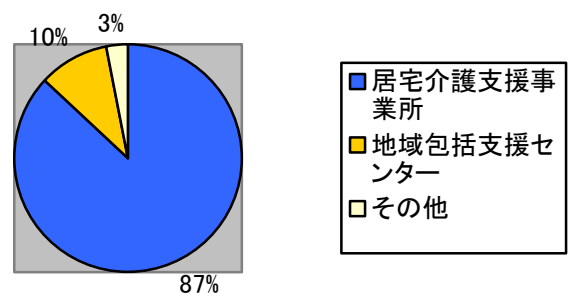
【年代別】



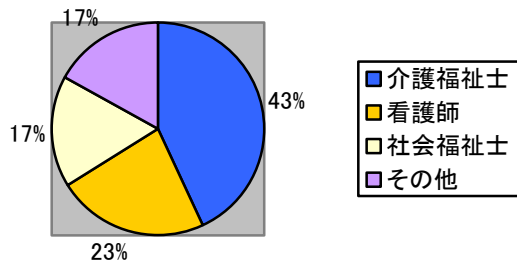
【ケアマネジャーとしての実務経験】



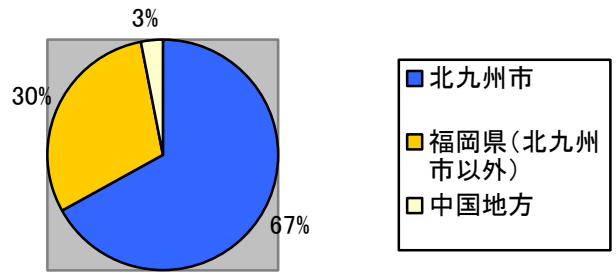
【所属は？】



【前職は？】



【どちらからお越しですか？】



皆様、アンケートへの回答ご協力ありがとうございました。
今後の活動の参考にさせていただきます。